

経営比較分析表（平成28年度決算）

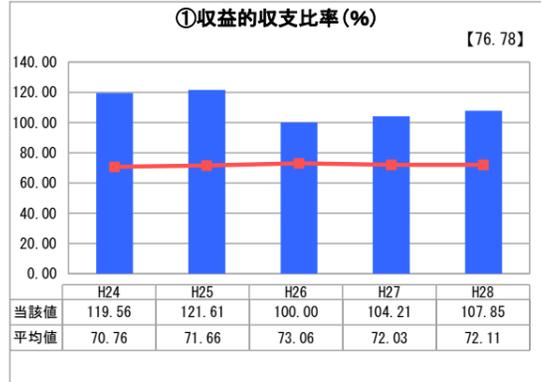
岩手県 滝沢市

| | | | | |
|-----------|-------------|--------|--------------------------------|--------|
| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
| 法非適用 | 水道事業 | 簡易水道事業 | D4 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) | |
| - | 該当数値なし | 2.28 | 2,844 | |

| | | |
|-----------|--------------------------|----------------------------|
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
| 55,246 | 182.46 | 302.78 |
| 現在給水人口(人) | 給水区域面積(km ²) | 給水人口密度(人/km ²) |
| 1,256 | 11.10 | 113.15 |

| |
|----------------|
| グラフ凡例 |
| ■ 当該団体値(当該値) |
| — 類似団体平均値(平均値) |
| 【】 平成28年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



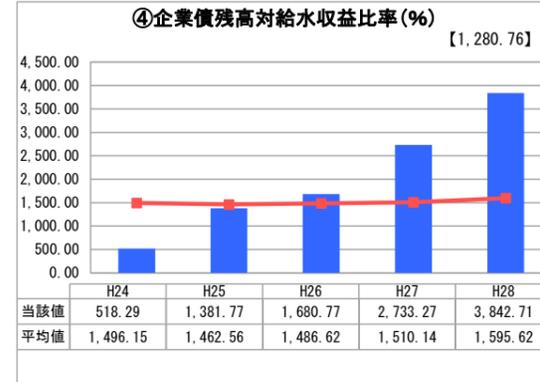
「単年度の収支」



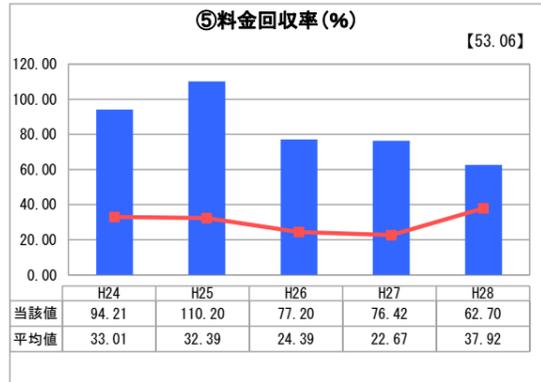
「累積欠損」



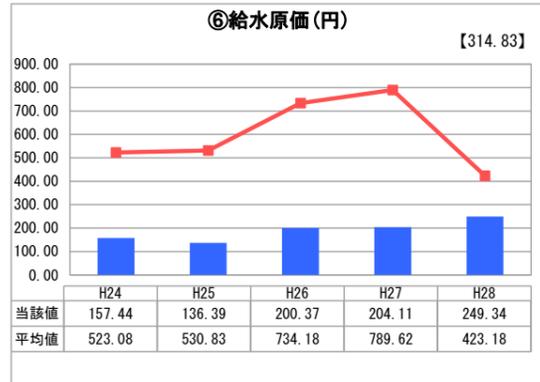
「支払能力」



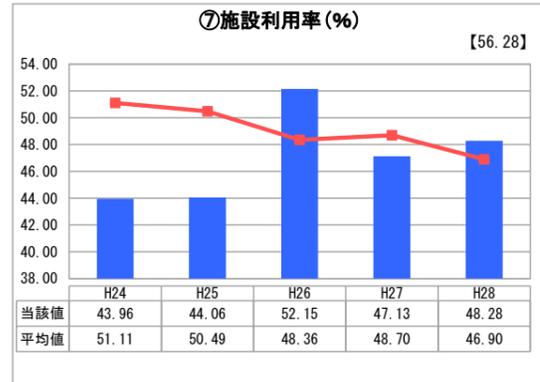
「債務残高」



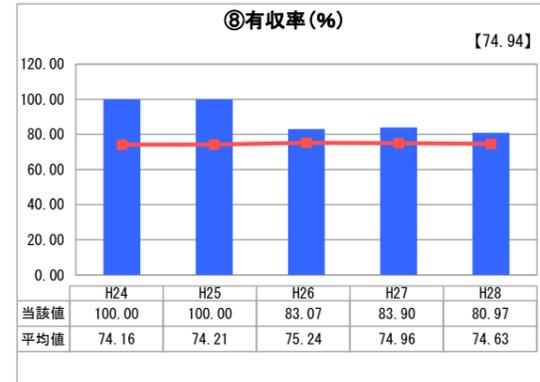
「料金水準の適切性」



「費用の効率性」

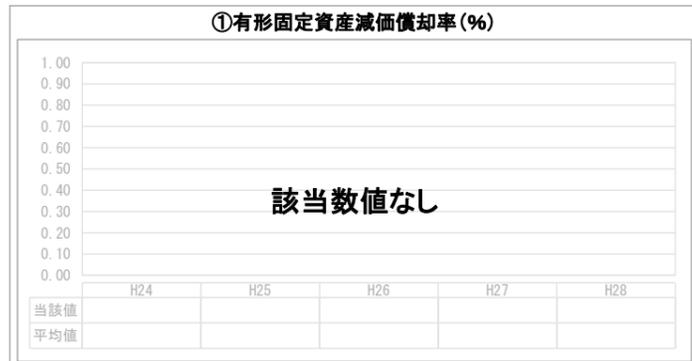


「施設の効率性」

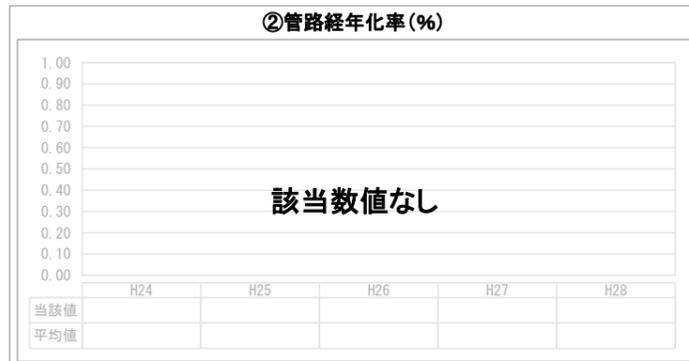


「供給した配水量の効率性」

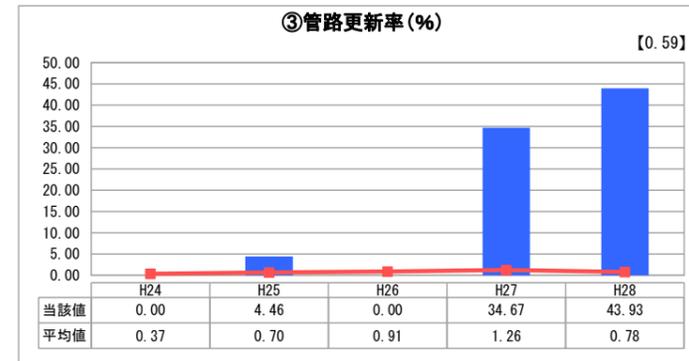
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「管路の経年化の状況」



「管路の更新投資の実施状況」

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

当市の簡易水道は、平成24年4月に民営の簡易水道から経営移譲を受け、平成30年4月に上水道事業への統合を予定しております。水道料金については、経営移譲前の水道料金を2段階で料金改定することとし、平成29年度より上水道料金と同一料金となっております。また、上水道事業への統合に向け国の補助を受け、短期間で施設の更新整備を実施した関係から債務残高が短期間で上昇しております。このような状況にあることから現段階で、経営の健全性・効率性を表す指標により、全国平均や類似団体との比較は難しいものと考えております。なお、上水道事業と一括契約することにより維持管理費及び事務費の抑制に努めております。

2. 老朽化の状況について

施設の移譲を受け補助事業を導入し、老朽化した施設の更新を実施していましたが、計画していた事業について今年度完了しました。このことにより、区域内施設の耐震化率は100%となります。

全体総括

当市の簡易水道は、平成30年度から上水道事業へ統合することが決まっております。このことから、上水道事業と連携を図りながら統合時に支障が生じないよう事業を進めてまいります。

※ 平成24年度から平成25年度における各指標の類似団体平均値は、当時の事業数を基に算出していますが、管路更新率については、平成26年度の事業数を基に類似団体平均値を算出しています。